〈4月号 あんない〉

1面　集団申告
2面　春の拡大
3面　東京母親大会
4面　お知らせ

けんせつ たま西部

発行所
東京土建一般労働組合
多摩西部支部
昭島市中神町2-4-19
電話　042-546-1577㈹
発行責任者　白倉和行

重税反対!! 3・13集団申告

全国で重税反対統一行動（集団申告）が3月13日㈫に取り組まれました。立川税務署管轄も全国と同じ日程で開催され仲間が立川緑町北公園に集まりました。集会では「消費税増税中止をはじめ、命と暮らしを守る要求を結集し、安倍政権の暴走を止め、重税反対、民主的税制・税務行政の実現をめざそう」と訴えがあり、午後から各団体の要求を持ち寄った各所交渉に取り組みました。当日は、大勢の参加で大企業優遇税制を正すデモ行進を立川税務署まで行いました。税の役割は富の再分配機能にあります。庶民ばかりが増税に苦しむ現状を打開する声を上げていきましょう。

昭島中央5
堀内俊弥、田中宏太

毎年集団申告に参加していますが、参加するたびに税制度について腹がたちます。消費税の引き上げは絶対に反対です。仲間にも伝え署名行動などに協力していきます。

先月23日より春の選抜高校野球が開会した。第90回の記念大会である今回は、個人的に並々ならぬ思いでスポーツ速報やニュースに目を傾けていた。というのも出身校である栃木県代表・國學院大學栃木高校が出場したからである。実に18年ぶりの出場とあって大いに期待をしていたが、1回戦2回戦を順調に勝ち上がり3回戦で和歌山県代表の強豪・智弁和歌山高校に順調に完敗を喫し、早々と甲子園を去ってしまった。18年は長かったが、甲子園での雄姿はあっという間に終わってしまったのである。

夏に期待…と威勢よく行きたいところではあるのだが、春の選抜と違い県大会優勝が必須となる夏の甲子園では栃木の夏の常連・作新学院がおり望み薄といったところである。仕方ない、また18年待つとしよう…。

さて、締め切りの都合もあり本稿では結果を紹介できないが、決勝戦は光栄にも母校を破った智弁和歌山高校と大阪代表・大阪桐蔭高校の一騎打ちとなった。特に大阪桐蔭は高校生の中にプロが4～5人いるといわれるほど前評判、傑出度の高いチームである。

結果を予想するに、8－2で大阪桐蔭の春大会連覇となるような気がしている。

しつこいようであるが、18年という年月待つのはなかなかにしんどいものである。

（書記・渡邉宏規）

春の拡大開始 4月 5月 年間2％実増目指し1歩1歩やりぬこう!!

2018年（春は4月～5月）支部期間目標（月間4％）153人

砂川	10
けやき	11
高松	12
国立	5
立南	7
富士見	10
昭島中央	7
玉川	6
朝日	6
拝島東1	12
拝島	13
事業所	21
直属	34
合計	153

春の拡大統一行動日

第1次行動	4月10日㈫ 11日㈬
第2次行動	19日㈭ 20日㈮
第3次行動	26日㈭ 27日㈮
第4次行動	5月10日㈭ 11日㈮
第5次行動	19日㈯ 20日㈰
第6次行動	24日㈭ 25日㈮

※拡大統一行動日には行動センターに集まりましょう

1月から3月まで取り組みました春一番の拡大は、3月26日本部登録の結果、目標95人に対し拡大数95人（昨年158人）、拡大率2.49％（提案が1月執行委員会、1月登録で1月1日現勢が3,805人から3,820人へ増加したため2.5％に届いていません。春の拡大以降で調整していきます）。達成分会は6分会（昨年5分会）となり、みなさんのご奮闘により達成することができました。

成果の特徴は、昨年までの社会保険未加入問題により激増した事業所の加入や年末の訪問対話行動がこの月間で実ったためです。あらためてみなさんの奮闘に感謝いたします。

しかし4月1日現勢は、3,773人となり対1月1日現勢に対し47人減少しています。平成31年1月1日現勢を1％実増で迎えるためにも節目を達成で迎えると同時に脱退抑制にも力を入れ、引き続き奮闘していきましょう。

新しいパンフレットはこれ。組合未加入者に渡して組合の魅力を伝えよう▲

新規組合加入で 選べる特典キャンペーン

2018年4月～5月までの組合加入申込者が対象

選べる特典いずれか1つ

A: 労災保険特別加入事務費無料

労災保険（一人親方・事業主）に加入するなら今がチャンス

B: 資格取得援助

5千円援助でスキルアップのチャンス

A・Bの選べる特典の利用は各制度の申込みと一緒に特典申込書を必ず提出してください。申込みはお早めにお願いします。

新年度役員学習会

4月22日㈰ 午前10時～午後2時
立川商工会議所
《対象》群三役以上の役員さん

組合の18の魅力

病気入院	6,000円（1日）
病気通院・自宅療養	4,000円（1日）
私傷入院（腰痛含む）	3,500円（1日）
私傷通院（腰痛含む）	2,000円（1日）
私傷固定具装着（腰痛除く）	2,000円
病気死亡	1,100,000円
事故見舞金（34日以上）	10,000円
《資格取得祝金》	
建築士・技能士・施行管理技士	10,000円
作業主任者	5,000円
結婚祝金	50,000円
出産祝金	20,000円
成人祝金	20,000円
臓器提供見舞金	50,000円
配偶者死亡弔慰金	30,000円
家族死亡弔慰金	10,000円
住宅全焼・全壊	130,000円
住宅半焼・半壊	65,000円
住宅部分焼・部分壊	25,000円

東京母親大会に参加して

池田香代子さんの「私達は憲法９条と共に生きる―世界から見た日本―」を受講して

ドイツ文学翻訳家らしく内容がドイツと日本を比較しているように思いました。例えばメルケル首相は過去の戦争のお詫びとして現在難民を受け入れているが、日本は救援金は出しても難民の受け入れは行っていないとか…。確かに難民の受け入れは立派なことと思いますが、それぞれの国にはそれぞれの事情があるのではないでしょうか。

それからウソニュースにだまされてはならないということ、私達主婦は毎日のTVや新聞で日本や世界の情勢を知るわけですが、その内容がウソだとしたら何を信じればいいのか不安です。最後にドイツ国民は若い人達が政治に関心を持ち団結力が強まっているそうです。このことは私達日本人も学ぶべきことと思いました。　（女性の会・浅田征子）

大会前に大太鼓を11人で叩きオープニングを大いに盛り上げてくれました。

池田香代子講師は、森友学園の話の他、核兵器を既に持っている国はそれ以上持たないよう、増やさないようにしてほしい、持っていない国は絶対に持ってはならないと厳しくおっしゃっていました。

憲法９条の話や、海外ではパイロットが１人ひとりと面接をして、飛行機に乗せても安全な人のみを乗せて222人を乗せなかった話など難民の人たちの話でした。ただ、話がバラバラであまりよくわからないことがあり残念でした。

午後の映画では沖縄・1965を鑑賞しました。若い双子の映画監督と演出家が作ったとのことです。戦争で沖縄がどれだけ傷ついたか、また、辺野古基地を作るにあたって地元の反対が多くあること、政府は地元の話を聞かないこと、アメリカの軍人がトラックで小さな子供をひき殺したことで又憎しみに変わった話もあり、映画を見て本当に沖縄の人々の苦しみが分かりました。　（女性の会・森屋勝江）

社会保障対策部からのお願い

先輩たちの努力で勝ち取った土建国保　受診率アップで守り抜こう

先日『けんせつ』を読んでいたら、玉川分会の北林正成さんの記事が載っていました。題名は「忘れえぬこと」。その記事の中で、昭和45年に私たちの命の綱、日雇健保が廃止になった時、大きな反対運動を起こしたり立川市役所前広場に東京土建の組合員が集い、１週間の徹夜の座り込み抗議行動をしたそうです。

その他、数々の請求要求運動で、今の東京土建があります。

それなのに、土建国保での健康診断未受診者が非常に多くて「保健対策推進委員会」などを設けて未受診者に対して健康診断に行ってくださいと促しています。

せっかくの権利です、受診率が低いと補助金を打ち切られてしまいます。

2018年度の健康診断は自ら土建国保の健康診断を受診してください。お願いします。

（社会保障対策部長・粟野万壽夫）

Pick-Up

看護の日

「看護の心」「ケアの心」「助け合いの心」を社会全体で共有し、育むことなどを目的に、旧厚生省が1990年に制定しました。評論家の秋山ちえ子、作家の橋田壽賀子、医師の日野原重明さんらによる市民運動がきっかけでした。翌91年から、看護や看護職への理解を深めるための様々な行事が全国各地で実施されています。５月12日は近代看護の礎を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日。

国際看護師協会はこの日を「国際看護師の日」に定めています。

2018年度日曜日特別健康診断

年度内１回は必ず健康診断（今年度は2018年4月～2019年3月末）

◉6月10日㈰ 午前9時～12時
（〆切り5月27日）
会場：立川相互ふれあいクリニック

◉7月8日㈰ 午前9時～12時
（〆切り6月24日）
会場：立川相互ふれあいクリニック

◉9月9日㈰ 午前9時～12時
（〆切り8月26日）
会場：立川相互ふれあいクリニック

◉10月28日㈰ 午前9時～12時
（〆切り10月14日）
会場：立川相互ふれあいクリニック

◉2019年3月3日㈰ 午前9時～12時
（〆切り2月24日）
会場：立川相互ふれあいクリニック

東京土建に加入する本人および家族（19歳以上）は年度内（4月から翌年3月）1回に限り健康診断（特定健康診断）を無料で受診することができます。是非、この機会に会社の仲間や家族そろって健康診断を受けましょう。

平日受診できる契約機関

立　川　市	立川相互ふれあいクリニック
昭　島　市	昭島相互診療所、東京西徳洲会病院
武蔵村山市	大南ファミリークリニック
東 大 和 市	東大和病院附属セントラルクリニック

※立川相互ふれあいクリニックで健診を受けられる40歳以上の方は「大腸がん検診」無料！
ぜひ受診して下さい（^^）/

立川相互ふれあいクリニックでは胃のレントゲン有り（先着10人）

立川相互ふれあいクリニックの駐車場はご利用できません。ご了承下さい。

たませいぶ 女性の会のとりくみ・・・

女性の会

新年度 スタート!!

平成30年４月を迎え、新年度の始まりです。
２月24日に第45回定期総会を終え、本年度新役員が承諾されました。春の拡大に向け、一致団結し取り組んでいきます。
各専門部では、積極的に活動をする準備に入っています。
今年度も、多摩西部支部と共に、組合員・会員の力となれるように、活動をしていきます。
どうぞ、よろしくお願いいたします。

◉５月の定例会
と　き：５月10日㈭
ところ：多摩西部支部３Ｆ
じかん：10：00～

女性の会、機関紙「かがやき」では、我が家のペット写真館を掲載中!!
自慢のペットの写真を
下記アドレスに送って下さい。
Eメール
doken.josei@gmail.com

東京土建
多摩西部支部
女性の会
－主婦の会－

Facebook 更新中!!
定例会や四役会議、イベントの情報など配信

多摩西部支部女性の会 お問い合わせ先　042-546-1577　担当：河村（こうむら）